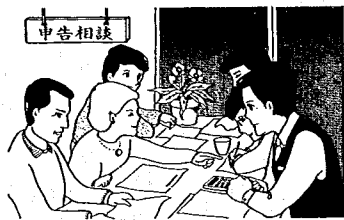


贈与税申告受付中

申告期限は
三月十五日



落ち着いて相談するため、申告はお早めに

贈与税の申告が二月一日から、所得税の確定申告が二月十六日から、それぞれ受け付けが始まりました。どちらの申告期限は三月十五日までですが、期限間近になると窓口の混雑が予想され、落ち着いて相談できないことがあります。

贈与税は、個人が財産をもらったときにかかる税金です。贈与税には六十万円の基礎控除がありますので、昭和五十七年中に個人からもらった財産の価額を合計しても六十万円以下の場合、申告は必要ありません。申告は必要とされる場合は、贈与税の申告をしなくてはなりません。

また贈与税の納税は、申告期限と同じ三月十五日までにしなければならぬことになっています。

【贈与税の税率は：】
贈与税の税率は、一〇％か

七五％まで、もらった財産の合計額に応じて高くなる超過累進税率となっています。またその計算は、もらった財産の時価によって評価することになっていますが、その評価額などでおわかりにならないことがありましたら、お気軽に新津税務署（二二・二一五）へお問い合わせください。

二月、三月は所得税の申告月ですが、国民年金の保険料が控除の対象になります。国民年金保険料は、年間六万四千八百八十円です。国民年金保険料と付加保険料をあわせて納めた場合、年間六万五千二百八十円です。

二月までに納めた次の保険料が控除の対象になります。国民年金保険料は、年間六万四千八百八十円です。国民年金保険料と付加保険料をあわせて納めた場合、年間六万五千二百八十円です。

地域や学校での「あいさつ」が活発になり、子どもたちの非社会的行為は減少してきているようです。でも、気はゆるめられませんか。お互いが笑顔で、もっと心から「あいさつ」が交わされるようにしたいものです。そうすれば非行の芽生えもなくなることでしよう。

運動の「挨拶」を紹介しよう。
（敬称略）
□ひろげよう
私とあなた
あいさつを
にじの橋
朝ごはん
新関小六年 伊藤英晃
□元気な あいさつ
心の握手
新関中二年 片岡直子
（新津市生徒指導推進地区運営委員会）

笑顔であいさつ 明るい社会 一中三年
高橋里美
□元気な あいさつ
心の握手
新関中二年 片岡直子
（新津市生徒指導推進地区運営委員会）

メイコのくらしと税金
税金の使われ方や仕組みなどをわかりやすく説明するテレビ番組「メイコのくらしと税金」が、新潟総合テレビで放送されています。時間は毎週土曜日の午前十時三十分から四十五分までの十五分間です。

レビ番組「メイコのくらしと税金」が、新潟総合テレビで放送されています。時間は毎週土曜日の午前十時三十分から四十五分までの十五分間です。

室内装飾・美術表装・襖・壁・額
表具 一心堂
一級技能士 鈴木正義 本町3番2-2035
訓練指導員

大正夜話



或日、県立図書館で、大正年間の東京日日新聞を調べ終って、明治年間の東京日日新聞の借覧を頼んだら、館員が「この新聞の明治の現物はありますが、明治初年からのものがマイクロフィルムに収められてあります」と教えてくれた。

それ、私はもう国会図書館まで行かなくとも、何とかなりそうだなと思って、右のマイクロフィルムによって、明治時代の児童雑誌や婦人雑誌を調べた。

一年分の新聞のマイクロフィルムは六巻に分けられていたが、之をエレファックス（映写機）にかけて調べてくると、速度を早めても数日を要する仕事であった。暗い部屋

を血のようにして画面を追うていたのであるが、遂に七月の創刊号の広告には行き当たらなかった。

それにして、「もしや第二号の広告でも出てくるか」と、映し出される新聞の八月分、九月分、十月分とジッと見詰めた。その翌日のことであつた。遂に、私は「婦人画報」の第二号であつた。これは全く不思議なことである。

老翁と『婦人画報』(下) 阿達義雄

ただが特に安かった例もあるからである。

私は折角、苦心しても、「婦人画報」の創刊号の広告には行き達うことができなかったのは、私の誕生日と同じ明治三十八年十一月一日に発行の「婦人画報」の第二号であつた。これは全く不思議なことである。

保険請求相談センター
で無料交通事故相談
新潟自動車保険請求相談センターでは、交通事故の保険請求などに関する相談（土曜日は正午まで）

を無料で、皆さんの利用を呼びかけています。お気軽にお出かけください。
【相談日】平日午前九時三十分～午後四時三十分（土曜日は正午まで）

【弁護士相談日】毎週水曜日の午後一時～四時
【相談会場】新潟市本町通七番町（興亜火災新潟支店ビル五階）（☎〇五五二・二五二）（一八五二）

「婦人画報」の創刊号の定価は、発行所に照会してみると、今迄の経験によると、何しろ遠い昔の明治年間のこととて、現行所でも現物がなかったら、あつたとしても創刊号などは書庫の底になつていて、なかなか捜し出せないのが実状であつた。

その後、別に急ぐことでもないのに、いつの間にか「婦人画報」創刊号の定価のことなどを忘れていた。ところが十一月一日、今日は私の喜寿の日だと思つていたが、祝宴はいずれ金婚式の祝と一緒の内輪にやることになつていたので、あまり気に留めずに、勤先から家へ帰つて来た。家の中は、いつもと少しも変わりなく、ただ、何となく静かで誰の声もしなかつた。何となく物足りないような気がしたので、玄關から廊下を伝つて、直ぐ書斎に入つた。机の上を見ると大きなクラフト封筒が載つていた。その表を見ると家内の手で、「喜寿のお祝」と書かれてあつた。「おや、何だろう。」と思つて、中を開いてみた。それは明治の古色蒼然たる雑誌「婦人画報」で、よく見ると、その表紙には、「三十八年七月一日発行、第一巻（第一号）」とあつた。これは、今迄、捜していた「婦人画報」の創刊号であつた。

何？ オールド いや、にいつオーサカヤのフリアン!!

★贈答品に、新しい主役登場★
にいつ フリアン
OSAKAYA の Friends
フリアンはアーモンドとバターの味
1箱 (12ヶ入) 1,000円・2箱入 2,100円
お・サカヤ
新津市本町2 TEL 2-0112

お買物、ご用命は市内で

カット&パーマ
御婚礼着付一般
アザ、シミ、ソバカスをかくし、水にとっても強い
カバーマーク化粧品は当店で!
渡辺美容院 (2) 0626
本町3丁目 能代川寄りウラ通り